

スマイルタイムズ

No.245

サイトメガロウイルス 胎児感染

胎児が感染すると難聴や発達の遅れを招くおそれのあるサイトメガロウイルス。厚生労働省研究班は妊娠中の対応をまとめたマニュアルを作成し、感染が疑われる新生児の検査も始めました。

このウイルスは世界中にあるありふれたウイルスですが、主に幼児期にウイルスを含む唾液や尿が目や鼻、口から体内に入ると感染するのです。殆どの場合、症状が出ないか軽い風邪程度で済みます。但し、妊娠中に感染すると、胎児に障害を起こす恐れがあるのです。ところが近年、感染しないまま成人になる人が増え、妊婦の3割はこれを排除する抗体を持っていないことが分かりました。

妊娠中にこのウイルスに感染するのは免疫のない3割の中の1～2%、うち、約40%が胎児に感染します。新生児の300人に1人は胎内で感染していますが、うち80%は何の症状も出ません。症状がなく生まれた赤ちゃんの90%は問題なく成長します。こんなに確立の低い感染症ですので過度に心配しなくてよいのですが、生まれた赤ちゃんの感染の有無は尿などのウイルスを調べれば分かりますが保険は適用になっていません。しかし、研究班では感染の疑いがある新生児について医師や医療機関から尿検査を無償で受け付けることもある体制を作りました。

オリンピック茶話

南米初のブラジル・リオデジジャネイロでのオリンピックも17日間の熱戦を終え、22日、日本時間の8時から閉会式でした。色んな話題がありましたが、ここでは日本競泳界史上最多の7種目に出場した池江璃花子(いけりかこ)さんのこと。弱冠16歳。残念ながらついにメダルの獲得はありませんでし

平成28(2016)年8月26日(金)発行

発行者 小浜市多田2-2-1 中山クリニック 院長 中山 茂樹

<http://www.Nakayama clinic. Jp>

... ..
たが、思い返すとバルセロナで競泳史上最年少で金メダル獲った岩崎恭子さんは当時14歳と6日。

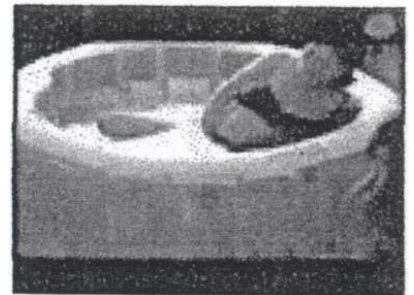
さて、池江さんの母はこの人を含め、7つ上の姉、3つ上の兄も水中分娩で出産しました。彼女は右脳教育の講師だとかで教育熱心、りかこさんには3歳から水泳訓練をしたそうです。卓球の福原愛ちゃんも同じ、昨今、幼児から訓練をしないとオリンピックに出られないのかな。

この機会に「水中出産」について。

現今、横臥姿勢での出産が主ですが、この場合は直径2～3m 深さ50cm位のタブ(桶)の水中に坐ります。水温は体温と同じくらいで羊水と同程度の塩分濃度。ずっと水の中に居るのではなくつかるのは1時間。欧州では普及しています。

〈メリット〉 1) 母体はベッドや分娩椅子の上に居るより水中に居る方が自由に動けリラックスできる。 2) 羊水中に居た赤ちゃんは水中に出てくことに抵抗がなく、お母さんの体でこすれてけがをすることが少ない。 3) お母さんは赤ちゃんが生まれたらすぐ抱ける。

〈デメリット〉 1) 出血量が多くなることあり。 2) 陣痛が弱くなることあり。 3) 水が汚れていると菌に感染することあり。 4) 施設(設備)に費用がかかるので、一般より5～10万円高くなる。などなど多。



~~~~~  
((あとかき)) 1) 8月1日から新しい助産師が入られました。矢袋さん(24歳)。看護師、助産師、保健婦の3つの資格を持っておられます。宜しく。これで当院は助産師4人になりました。 2) 今夏も全国猛烈な暑さでした。小浜も8月初め、37度を記録したようです。冬になってこの記憶を思い出して下さい。寒さを忘れられるかも知れません。 3) 目下、当院ギャラリーは山口栄二氏(若狭町)の80号の油絵の大作2枚です。9月から写真に替わります。